

黒石小っていいね！

【目指す子供の姿】

安全・安心な学校

【自主・自律】自ら考え、判断し、振り返り、よりよい自分・集団を目指して挑戦する子

【他者意識】自分とは異なる他者の視点に立ち、違いを受け入れて考えたり行動したりする子

【粘り強さ】うまくいなくても困難でも、試行錯誤しながら取り組み続けようとする子

【子供のこんな力を
伸ばします！】



チャレンジする力



振り返る力



共感力



協働する力



レジリエンス



一歩踏み出す力



- ①子供が「わくわく感」をもてるような活動を設定します。
- ②安心して気持ちや考えを表現できる「心理的安全性」の高い環境づくりに努めます。
- ③子供が自己決定・自己選択する場を大事にします。
- ④子供の力を「引き出す」「のばす」ために、多様性を尊重します。
- ⑤「めあてをもつ・見通す・挑戦する・振り返る」をサイクルとした活動の展開

OBSERVE
(子供をみる
取組の把握)

【重点目標】

ORIENT
(状況判断
学校評価)

トライ&チャレンジ～自分のため 相手のため みんなのため～

子供が主体的に学ぶ**学びづくり**

【子供が自ら考え 学び合う授業づくり】

★問題解決に向けて粘り強く取り組む子

- 身に付けたい資質・能力を押さえた単元構想づくり
- ・自ら考えたくなる問い
- ・学びを実感する効果的な「振り返り」
- ・見方・考え方を働かせる効果的な「材」
- 多様な個の学びの保障と見取り
- 考えを広げ深める対話（聴く・話す）
- OICTの効果的な活用

問題解決に向けて方法を考え、粘り強く取り組んでいる80%
授業の内容がよくわかる 90%

子供が主体的に育てる
心づくり

★自分も相手も大切にする子

- 自他のよさを認め合い、自己肯定感・自己有用感を育む（「花さき山」活動）
- 自己・仲間・教師への信頼を育てる
- レジリエンスの育成
- 居場所づくり（ステップルーム）
- ルールとマナーを守り、規範意識を育てる

自分にはよいところがある 90%
友達のよさをみつけることができる 90%

子供が主体的につながり合う
仲間づくり

★なりたい自分・集団をめざして、**仲間と協力して取り組む子**

- 目標をもち、自己決定したり、仲間と協働してやり遂げたりする活動
- 合意形成を図る話し合いを通して、折り合いをつける活動
- 振り返りを通して、課題を発見・解決する活動

めあてに向かい、実行する 95%
友達と協力して何かをやることは楽しい 95%

特別支援教育の推進

個別の支援をしている 80%

・どの子もかけがえのない存在

「みんなちがって みんないい」

温かい学級づくり

・UDの視点を意識した環境づくり

焦点化・視覚化・共有化

環境整備（すっきり・整理整頓）

わかりやすい指示・話し方

信頼される学校づくり

学び合い支え合う教職員集団《笑顔・傾聴・ボイスシャワー》

- 風通しのよい職員室、何でも相談できる教職員
- 子供の「伴走者」として自己研鑽に努め、トライ&チャレンジする教職員集団
- 組織の一員としての自覚をもち、協働する教師
- 働きやすさと働き甲斐のある働き方改革の推進



信頼できる先生がいる 90%

地域・家庭との連携と協働

- コミュニティスクールの推進
- 地域の教育力を生かした教育活動の推進
- 幼小中を見通した教育の推進
- 家庭・地域への情報発信と受信、丁寧な対応
- 専門家の効果的な活用・外部機関との連携

学校は教育方針などをわかりやすく伝えている90%

ACT
(実行)

DECIDE
(意思決定)
何ができるか